

# 医学生のための つくば総合診療塾



イメージキャラクター  
ジェネラルT先生

## ～授業では学べない 家庭医療・総合診療的アプローチ トレーニングコース～

総合診療、家庭医療に興味をお持ちの医学生にむけて、将来医師として役に立つ知識やスキルの修得を狙いとしたコースを開講します。今年度は2回行い、平成27年4月からは通年のコースとして開講し、1年を通しての参加により、体系的に学ぶことができます。興味のあるテーマをえらんでの参加も可能です。

「患者さんに全人的な関わりができるような医師になりたい」「漠然と地域医療に興味がある」という方にもおすすめです。低学年の方には、臨床シナリオにでてくる患者さんの問題が広く深くみえるようになり、高学年の方には、クリニカルクラークシップで一步進んだ担当患者さんの把握や関わり方のヒントが得られるような学びにつながります。皆様のご参加をお待ちしています。

## 開催案内

### 日時とテーマ：

第1回記念セミナー 平成26年12月11日(木) 18:00～19:30

#### こんな時に何をどのように考える？～覗いてみよう「家庭医」の頭の中～

家庭医や総合診療医は何を考え、どのように患者さんと関わっているのでしょうか？授業ではなかなか学べない「家庭医ならではの患者さんとの関わりの魅力」を覗いてみましょう！  
レクチャーとケース映像を用いたグループ討論で、家庭医の見方・アプローチを学びます。

担当講師 総合診療科 横谷省治・高屋敷明由美

第2回セミナー 平成27年1月21日(水) 18:00～19:30

#### 家族志向型アプローチをやってみよう！

病状説明や外来受診で家族が同席することがあります。その際、家族にどのように対応したらよいのでしょうか？具体的なケース討論で、患者を含めた家族へのアプローチの実際を体験します。将来どんな医師になっても役立つ技術を身につけてみませんか？

担当講師 総合診療科 大塚貴博・高屋敷明由美

**対象者：**医学生全学年（筑波大学以外も可）

／参加費無料・申込み先着順（空席がある場合に限り、当日参加可）

**場 所：**筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟2階 討議室

※ お申込みは、各開催日の1週間前までに以下にお知らせください。

筑波大学附属病院 総合診療医養成事業推進支援室

E-mail：[mirai.iryu@un.tsukuba.ac.jp](mailto:mirai.iryu@un.tsukuba.ac.jp) 電話：029-853-3339 （担当：早川・稲葉）

（裏面に、地図と来年度の予定を掲載しています。）

# 平成 27 年度総合診療塾（4月開講）予定



下記テーマで計 10 回のセミナー（月 1 回、平日夕方に開講）と、  
 夏季地域滞在型セミナーを予定しています ♪学生運営スタッフ募集中です♪

1. プライマリ・ケアとははじめ ～地域医療現場での医師のおしごと	2. 高齢者へのアプローチ～やってみよう Comprehensive Geriatric Assessment
3. 診察室におけるEBMの使い方	4. 多職種で考える医療倫理ケースカンファレンス
5. 臨床推論（低学年編、高学年編を同時開催）	6. 学生時代に知っておきたい緩和ケア（その1）
7. 学生時代に知っておきたい緩和ケア（その2）	8. 家族志向型アプローチ
9. 患者中心の医療	10. 実践！診察室における行動変容

## 総合臨床教育センター（地域医療システム研究棟）までのアクセス



- A** 本院の駐車場利用または筑波大学附属病院行のバスに乗った場合
- B** 「筑波大学中央」または「筑波大学循環（右回り）」行のバスに乗り、筑波大学病院で降りた場合
- C** 近い。お越し「追越学生宿舎前」で降りた場合